

INFORMATION



図解でわかる
認知症の知識と制度・サービス
石原哲郎 編著 中央法規 出版

6月に榴岡包括支援センターのイベントで対談いただいた医師の石原哲郎先生の本が出版されました。認知症を抱えながらも、その人らしく地域や在宅で生活するためのノウハウが詰まった本です。畏れ多いことですが巻頭言には徳泉寺住職の言葉を引用いただいています。認知症への理解のために、ぜひお手に取ってご覧ください。

十一月同朋会

十一月十二日(第二土曜日)

時 午後一時から三時半

内容 勤行

絵本「れんによさま」朗読

住職法話

茶話会(500円)

どなたでも参加できます

ほうき草のひらひら

報恩講ってだれのものかしら、そんな風に聞かれました。ご門徒のみなさんはお寺のために、とご尽力くださいます。一方私は、みなさんが心安らかに報恩講をお迎えできるようにと、準備をさせていたが重なる。双方の思いがあるところに答えがあるように感じます。

報 恩 講 写 真 館



ありがとうございました



今月のことば

人を愛する

ということば

知らない人生も
知るといふこと

灰谷健次郎

児童文学作家の灰谷健次郎さんの言葉です。どんなに親密で身近に感じる人でも、その人の思いや考え、人間関係や歩む道がある。誰かを愛するということは自分の知らない人生に出遇うことで、違ふということを知るということなのかもしれません。

境内の花々



風蝶草